

地域を愛し、自立と共生ができ、未来を創る子ども

# 直東学園ニュース

直江津東中学校区すこやかネットワークだより

令和5年度 第9号  
令和6年2月25日発行  
<発行・編集>  
直東学園 事務局  
〒942-0041  
新潟県上越市安江 282-1  
(上越市立直江津東中学校内)  
TEL : 025-543-2729  
FAX : 025-543-4150  
E-mail : higashi-cs@jorne.or.jp

## 生徒指導特集

直東学園では、小中学生のよりよい人間関係づくりや、規律ある学校づくりを実現するために、今年度も引き続き以下の3点について、5校で共通理解を図り、連携しながら具体的な取組を進めています。

### (1) リーダーシップ・フォロワーシップの育成

各学校とも学校行事や、児童会（生徒会）活動、清掃活動などを中心に、同学年だけでなく異学年でかかわり合う場面、一人一人が集団の一員としての役割を果たす場面を意図的に設定し、リーダーシップやフォロワーシップの育成に努めました。運動会、あいさつ運動、縦割り班活動、遠足、ボランティア活動などの様々な活動において、主体的にリーダーシップを取る姿、自分の役割をしっかりと行う姿、友達と協力する姿、低学年に優しく寄り添う姿などがたくさん見られました。

### (2) 小中5校の一層の連携と切れ目のない生徒指導

生徒指導担当教員が集まる生徒指導推進委員会を開催し、子どもの現状や課題を情報共有するとともに、各学校における学年・学級経営の改善に生かしました。また、児童生徒を取り巻く環境や実態を話し合い、「直江津東中学校区 生活のきまり」の内容を確認しました。

### (3) 「いじめ見逃しゼロスクール集会」の充実

11月22日（水）に、小学6年生と中学1年生の児童生徒が直江津東中学校に集まり、「いじめ見逃しゼロスクール集会」を開催しました。当日は、いじめ問題に対する課題を明らかにし、その解決のための「自校のアクションプラン」を各学校が発表しました。また、上越市学校教育課小山明指導主事をお招きし、「いじめ」とはどのような行為を言うのか、どのような場合に



「いじめ」となるのかを分かりやすく、クイズも交えながらご講演いただきました。話し合いでは、中学1年生がリーダーシップを発揮し中学校区の6年生と一緒に考える姿がたくさん見られました。良好な人間関係づくりにつながることを期待しています。

注釈：文中記載の「SSE」とは「ソーシャルスキル学習」の略で、他者とのかかわり方の学習の意味です。

## 北諏訪小学校の取組

北諏訪小学校では、「相手の気持ちを考えて人とかかわる子」を目標に、様々な活動を進めてきました。その中で2つ紹介します。

### ○全校 SSE ⇒仲間と共に考え、行動しよう

先生方が子どもたちの日常にありそうな場面を演じ、それについてみんなで話し合う活動を行いました。全部で3回実施しました。

- ①正しいことを伝える時、どんな言い方がいい？⇒優しい言葉遣いをすると伝わるよ。
- ②自分は遊んでいるつもりでも、相手は本当に楽しんでいる？怒って気持ちは伝わる？  
⇒相手の表情もよく見てみよう。

### ③どんな挨拶の言葉がいいかな？

⇒学校内で「こんにちは」を使う場面。

この活動を通して、相手の表情もよく見ながら相手の気持ちを考え、自分の思いを温かい言葉で伝えられる子どもを目指しました。

### ○縦割り班活動 ⇒温かいかかわりをしよう

縦割り班で、昼休みに遊びを考えて楽しんだり、読み聞かせをしたりと、交流を重ねてきました。



相手の気持ちを考えて、遊びを決める姿、本を読んであげる相手を考えながら絵本の読み聞かせを練習する姿、自然と拍手をする姿、どれも、北諏訪の子どもたちの優しい姿でした。3学期になり、5年生が活動を進めていく役になります。今までの6年生の姿を追いかけながら、よりよく人とかかわっていけるよう、趣向を凝らした活動を考え、進めています。5



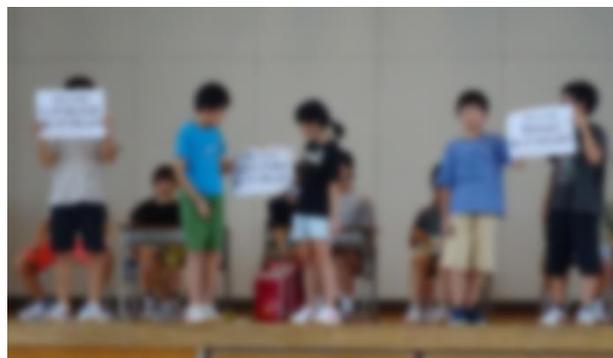
年生の頑張り、下級生たちの協力を大切に育み、6年生を中学校へと送り出していきます。

## 保倉小学校の取組

### 【全校 SSE】

学校生活でどのように人と接したら、お互いに気持ちよく生活できるのかを全校で考える機会をもっています。

例えばあいさつの仕方です。5年生が気持ちのよいあいさつについて簡単な場面設定をし、「名前を呼んであいさつをする」「自分からあいさつをする」などのポイントを紹介しました。次の日から「○○さんおはよう」の声が飛び交い、朝の教室がいつもよりも増して活気付きました。



### 【縦割り班の仲間で楽しむ】

「いじめ見逃しゼロスクール」の取組の一環として、6年生は「学年を越えてたくさんの人と遊ぶ時間をとろう」と校内ウォークラリーを計画しました。縦割り班で校内のポイントを周り、出た課題を協力しながらクリアしていきました。どうしたら課題をクリアできるか、みんなで知恵を絞ります。高学年のフォローや仲間同士の声掛けが鍵となりました。クリアできた時は全員で万歳をして喜ぶ姿がありました。この活動終了後、模造紙に振り返りを書きました。お互いの行動に感謝する言葉や楽しかった時間を大切にしたい思いが表れていました。



# 有田小学校の取組

有田小学校の今年度の重点課題は、「豊かな人間性・社会性の育成」です。その実現に向けて、次のような取組を行ってきました。

## 様々な人とかかわり相手を思いやる子の育成

### 1 月別なかよし目標への取組

様々な人とよりよく付き合うため、「明るいあいさつを伝え合おう、温かい言葉を伝え合おう、よいところを伝え合おう、ありがとうを伝え合おう」の4つを「月別なかよし目標」として、繰り返し取り組んできました。

毎月、全校でありペン・たーペン集会を行い、なかよし目標の具体的な姿を共有しました。その後、学級で話し合い、学級で取り組む目標を考え、それを受けて一人一人の目標を決めて取り組んできました。

9月のあいさつでは、地域であいさつ運動に取り組んでいらっしゃる方から思いをお聞きしました。1月には、委員会の児童からの推薦であいさつ名人の児童を紹介し、あいさつへの思いを聞きました。全校の児童のあいさつが、徐々によくなってきています。



### 2 縦割り班での交流活動

縦割り班で清掃に取り組んでいます。6年生がリーダーシップを取り、下学年に優しく声を掛けながら、協力して活動しています。清掃だけでなく、ウォークラリーなども取り入れ、班の人と楽しく遊しながら交流を深めました。みんなで助け合う姿が素敵でした。



# 春日新田小学校の取組

春日新田小学校では、共感性と社会性、人間関係形成力の育成を目指し、縦割り班活動やSSE(かかわり方の学習)に取り組んでいます。

### 1 絆を深めるなかよし班活動

なかよし班活動の常時活動として縦割り班清掃に取り組んでいます。清掃時には、6年生のリーダーを中心にそれぞれが自分にできることを時間一杯がんばっています。

また、春のなかよし班顔合わせをスタートとして、なかよしウォークやなかよし班遊び、なかよし班読書、なかよし班体力テストなど、なかよし班ごとに絆を深めてきました。秋には音楽会のステージ発表を全校で見合い、なかよし班の友達にメッセージを送りました。互いのがんばりを認め合ったり、友達の素敵などところを伝え合ったりできる温かな人間関係が育ってきています。



【校内ウォークラリー】

【なかよし班読書】

### 2 全校でかかわり方を学習(全校 SSE)

2学期と3学期の始めに全校 SSE を行いました。2学期はプリントやノートなどを渡すときに相手の目を見て「〇〇さん、はい、どうぞ」と伝えること、3学期は相手から物を借りるときに「〇〇さん、□□を貸してください」と丁寧な言葉をお願いすることを意識して学習しました。また、相手に何かしてもらったら笑顔で「ありがとう」と伝えることも大切にしました。教室でモデリングを始めるときは「ふざけない」「わらわない」「はずかしがらない」ことを確認し、学年に合わせて練習しました。学んだスキルが日々の生活に活かされている時には大いに褒めて定着を図っています。



【目を見て笑顔で言えたよ】 【練習したことをやっていきたいです】

※1年生のふりかえりより

## 直江津東中学校の取組

今年度の生徒会スローガン「進取果敢～積極的に挑戦し、活気あふれる東中に～」の実現に向けて様々な取組を行っています。特に11月と12月には「いじめ見逃しゼロ強調月間」の取組として、専門委員会が様々な活動を展開しました。

1年生は学区の小学生と一緒に「いじめ見逃しゼロスクール集会」を行いました。上越市教育委員会から小山先生をお招きし、どこまでがいじめにあたるのか、輪をつくり話し合いました。「嫌だな」と感じることは人によって異なることを学ぶことができ、いじめについて考える良い機会となりました。



全校の活動としては、「いじめのない、笑顔が絶えない学校にしよう」とあいさつ運動やポスター作りを行っています。また、体育祭や音楽祭の行事で仲間への感謝の気持ちをメッセージにしたり、学年委員会でレクリエーションを行ったりして、仲間を大切にする心を育てています。

さらに、昨年から学校運営協議会と連携し、「世のため人のため」に貢献した生徒を表彰する「ブリリアント賞」を始めました。長期に渡り清掃活動を行った人、地域の祭の保存に力を注いだ人、人命救助をした人など活躍の内容は様々ですが、トロフィーを贈り、全校で讃えています。これから更に活躍する生徒が出てくることを楽しみにしています。

生徒だけではなく教職員も週1回を基本に校内生徒指導部会を開催しています。生徒指導担当が集まり、学年の様子や生徒の現状を情報共有し、「いじめ見逃しゼロ」に向けて取り組んでいます。これらの取組を通して全校で「あったかい学校」をつくっていきます。

## ボランティア支援

令和5年度も各学校の教育活動に対して、地域の多くの皆様からボランティアとして支えていただきました。

1年を通して、読み聞かせの活動が各小学校で行われ、たくさんの児童の皆さんに喜んでいただけました。

有田小学校でクラブ活動のお手伝い、保倉小学校でクラブ講師として、子どもたちの興味に応じた活動に活躍していただきました。

秋には、保倉小学校では、めずらしく手作業での稲刈り作業もあり昔を思い出した地域の方も多くおられたようです。



【保倉小 稲刈り】



【北諏訪小 ミシン】

北諏訪小学校と有田小学校の授業では、家庭科のミシン作業でたくさんの方から何回もお手伝いをいただきました。ミシン操作は子どもたちにとっては大変で、何回も糸を絡ませたりしてしまい、ちっとも進まないことがあり、一人の先生では大変な状況です。たくさんのボランティアのお陰で子どもたちも何とか自分なりの作品を仕上げることができたと伺っています。

ボランティアの方からは、お礼の手紙が届いて嬉しかったなど、子どもたちとの関わりを楽しまれた様子をお聞きすることができ嬉しく思っています。

来年度もよろしくお願いします。